

下記のフォームにご入力をお願いします。

宮城県では、県内企業等におけるデジタル化の現状を把握し、今後のデジタル化推進に係る施策を検討するため、「デジタル化・DXに関するアンケート」を実施しますので、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査で得られた情報については、県の内部で今後の施策立案のために使用させていただくとともに、企業名等が特定できない集計結果の形で公表することはありませんが、個人情報等は適正に取り扱い、目的外に使用したり、個別の回答内容が公表されたりすることは決してありません。

※本アンケートにおける「デジタル化」とは、通信（インターネット等）やITツール（勤怠管理、給与計算システム、Web会議等）の導入、事業で得られる社内のデータ（POSデータ、経理データ、工場の稼働データ等）や外部ビッグデータの利活用、IoTやAIなどにより、自社の業務の一部/全部を改善することを指します。

Q1. 団体・法人名（支店や営業所で回答の場合は支店名/営業所名まで記載ください。）

必須

〇〇株式会社

0 / 50

Q2. 所在地（市区町村単位） 必須

Q3. 回答者の所属 必須

- ☐ 1. 経営・役員
- ☐ 2. 管理・バックオフィス部門
- ☐ 3. 営業・マーケティング・企画部門
- ☐ 4. 製造・開発・専門・現場部門（店舗含）
- ☐ 5. IT・情報システム・DX推進部門
- ☐ その他

Q4. 回答者の役職 必須

- ☐ 1. 経営層
- ☐ 2. 管理職
- ☐ 3. 担当者
- ☐ その他

Q5. 回答者のメールアドレス 必須

メールアドレス 必須

0 / 128

メールアドレス (確認) 必須

0 / 128

Q7. 主な業種（もっとも当てはまるものを1つ選んでください） 必須

「その他」を選択した場合に入力してください。

0 / 100

Q8. 現在のデジタル化の取組状況をお答えください。 必須

- ☐ 1. 進んでいない
- ☐ 2. あまり進んでいない（例：業務・生産プロセスの一部に対してデジタル技術を導入）
- ☐ 3. ある程度進んでいる（例：業務・生産プロセス全体に対してデジタル技術を導入）
- ☐ 4. 進んでいる（例：各業務・生産プロセスを組み合わせた全社的な業務・生産プロセスに対しデジタル技術を導入）
- ☐ 5. かなり進んでいる（例：全社的な業務・生産プロセスの改善や企業変革を踏まえたビジネスモデルの抜本的な転換や、新規事業／新製品・サービスを創出している）

Q9. 現在どのようなITツールを保有・活用していますか。（複数回答） 必須

- ☐ 1. 人事・経理（勤怠、財務、会計システム等）
- ☐ 2. コミュニケーション（チャット、Web会議）
- ☐ 3. 受注・発注管理
- ☐ 4. SFA（営業支援システム）・CRM（顧客管理システム）
- ☐ 5. ECサイト
- ☐ 6. システム開発環境
- ☐ 7. 業界・業種独自のシステム（CAD、電子カルテ、デジタコ等）
- ☒ 8. AI関連サービス（生成AI、エージェント、画像識別等）
- ☐ 9. 保有していない
- ☐ その他

Q10. 貴社におけるAI利用状況（具体的な活用業務）を教えてください。（複数回答）

- ☐ 1. 文書作成・要約・翻訳
- ☐ 2. 画像・動画・デザイン作成
- ☐ 3. 情報検索
- ☐ 4. データ分析
- ☐ 5. 顧客対応・社内問い合わせの自動化
- ☐ 6. 書類のデータ化・自動読み取り
- ☐ 7. 生産・施工・店舗・現場の自動化・高度化
- ☐ 8. プログラム開発・システム運用
- ☐ その他

Q11. 現在保有・活用中のITツールについて、どの程度効果が出ていますか。 必須

- ☐ 1. 大きく効果が出た
- ☐ 2. 効果が出た
- ☐ 3. どちらともいえない
- ☒ 4. あまり効果が出ていない
- ☐ 5. 全く効果が出ていない

Q12. 効果が出ていない理由について、どのようにお考えかお答えください。（複数回答）

- ☐ 1. 導入したツールやデータが自社の業務や課題とマッチしなかった
- ☐ 2. ツールやデータを使いこなせる人材が不足していた
- ☐ 3. ツールやデータの活用が社内で浸透しなかった
- ☐ 4. 事前に想定していたツールやデータ利活用による成果があらなかった
- ☐ 5. 保守や運用のコストを見込んでいなかった
- ☐ 6. パートナー企業（IT企業等）の協力が足りなかった
- ☐ その他

Q13. 今後導入したい ITツールにはどのようなものがありますか。（複数回答） 必須

- ☐ 1. 人事・経理（勤怠、財務、会計システム等）
- ☐ 2. コミュニケーション（チャット、Web会議）
- ☐ 3. 受注・発注管理
- ☐ 4. SFA（営業支援システム）・CRM（顧客管理システム）
- ☐ 5. ECサイト
- ☐ 6. システム開発環境
- ☐ 7. 業界・業種独自のシステム（CAD、電子カルテ、デジタコ等）
- ☒ 8. AI関連サービス（生成AI、エージェント、画像識別等）
- ☐ 9. ITツールを導入する予定はない
- ☐ 10. 把握していない
- ☐ その他

Q14. 今後、貴社においてAIを利用したい業務を教えてください。（複数回答）

- ☐ 1. 文書作成・要約・翻訳
- ☐ 2. 画像・動画・デザイン作成
- ☐ 3. 情報検索
- ☐ 4. データ分析
- ☐ 5. 顧客対応・社内問い合わせの自動化
- ☐ 6. 書類のデータ化・自動読み取り
- ☐ 7. 生産・施工・店舗・現場の自動化・高度化

☐ その他

Q15. デジタル関連情報の収集先（発信者）について当てはまるものをお答えください。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. 行政機関（国、県、市町村）
- ☐ 2. 商工団体・業界団体
- ☐ 3. 取引先、同業者
- ☐ 4. 県内IT企業・販売代理店
- ☐ 5. 県外IT企業・販売代理店
- ☐ 6. 支援機関（金融機関、税理士、会計士等）
- ☐ 7. 専門機関（コンサルタント等）
- ☐ 8. 社内・所属組織内
- ☐ 9. 友人、知人
- ☐ 10. 情報収集はしていない
- ☐ その他

Q16. デジタル関連情報の収集先（媒体）について当てはまるものをお答えください。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. SNS
- ☐ 2. メールマガジン
- ☐ 3. ニュースサイト
- ☐ 4. 動画サイト
- ☐ 5. 個別ウェブサイト
- ☐ 6. AI検索
- ☐ 7. テレビ
- ☐ 8. 新聞・書籍・雑誌
- ☐ 9. 展示会やセミナー等のイベント
- ☐ 10. 官公庁や自治体が発行するガイドラインや公的資料等
- ☐ 11. 情報収集はしていない
- ☐ その他

Q17. デジタル化を進めるために必要な要素を教えてください。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. デジタル化に関する基礎知識や情報
- ☐ 2. デジタル化の必要性に対する経営層の理解
- ☐ 3. デジタル化の必要性に対する社員の理解
- ☐ 4. デジタル化プランの策定や統括する人材
- ☐ 5. デジタル化を現場で指揮、実行する人材

- ☐ 8. 特にない
- ☐ その他

デジタル化に係る社内体制についてお聞きます。

Q18. 経営トップは、デジタル化に関してどの程度責任を持って進めていますか。 必須

- ☐ 1. デジタル化は重要な経営課題であると認識し、トップダウンで対応を進めている
- ☐ 2. デジタル化は経営課題であると認識しているが、トップダウンで対応を進めることまでは至っていない
- ☐ 3. デジタル化は経営課題と認識していない

Q19. デジタル化を推進する専門の部署（部、課室、グループ等）又は職位はありますか。関連部署が複数ある場合は主導している部署を選択してください。 必須

- ☐ 1. システム管理部署
- ☐ 2. デジタル化推進部署
- ☐ 3. 経営層（経営者・役員）
- ☐ 4. その他部署、職位等
- ☐ 5. 専門部署、職位はない

Q20. デジタル化の推進について、貴社の社員の意識をお答えください。 必須

- ☐ 1. 積極的である
- ☐ 2. やや積極的である
- ☐ 3. やや抵抗感がある
- ☐ 4. 抵抗感がある
- ☐ 5. わからない

Q21. デジタル化を推進する人材を確保するにあたり、どのような方法を行っていますか（行う予定ですか）。（複数回答） 必須

- ☐ 1. 社内育成
- ☐ 2. 正社員採用
- ☐ 3. 副業・兼業採用
- ☐ 4. 外部コンサル
- ☐ 5. 業務委託
- ☐ 6. 出向受入
- ☐ 7. 特に何も行っていない
- ☐ その他

Q22. デジタル化を進めていく上で、必要と感じる支援についてお答えください。（複数回答） 必須

- ☐ 1. デジタル化による生産性向上等についての事例紹介

- ☐ 4. 個別コンサルティング（デジタル化プランの作成等、現状把握や方針策定の支援）
- ☐ 5. 個別コンサルティング（ITツール導入等、実践サポート）
- ☐ 6. デジタル人材育成のサポート
- ☐ 7. 類似課題を持つ同業者の紹介
- ☐ 8. 類似課題を持つ異業種他社の紹介
- ☐ 9. デジタル化に関する補助金の拡充
- ☐ 10. 特にない
- ☐ その他

【デジタル化に係る宮城県の支援制度についてお聞きます。】

Q23. 人材育成事業のプログラムについて、参加したいと思うのはどのような内容ですか。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. 役職別（担当者、管理職、経営者等）のプログラム
- ☐ 2. 部門別（管理、製造、営業等）のプログラム
- ☐ 3. 講義中心のプログラム
- ☐ 4. 実践（ケーススタディやワーク）中心のプログラム
- ☐ 5. 参加企業同士の交流がある
- ☐ 6. ベンダー企業との交流機会がある
- ☐ 7. オンラインで参加できる
- ☐ 8. アーカイブ視聴できる
- ☐ 9. 必要としていない
- ☐ その他

Q24. セミナーについて、参加したいと思うのはどのような内容ですか。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. 実際にデジタル化・DXを活用した企業による事例紹介
- ☐ 2. 基礎的な講義内容（DXやAI活用の知識）
- ☐ 3. 高度な講義内容（AI、IoT、開発技術、UI・UX、デジタル戦略）
- ☐ 4. 基礎スキルを学ぶ実践的な内容（ノーコードツール、マクロ、生成AI操作基礎等）
- ☐ 5. 高度スキルを学ぶ実践的な内容（システム開発スキル、AI活用システム、UI・UX）
- ☐ 6. 業種を絞った具体的な内容
- ☐ 7. 必要としていない
- ☐ その他

Q25. 補助金について、活用したいと思うのはどのような内容ですか。（複数回答） **必須**

- ☐ 1. 大規模事業（総事業費500万円超）を想定した補助金

- ☐ 4. 補助対象にソフトウェア（会計ソフト、グループウェア等）の購入・構築・利用料が含まれる
- ☐ 5. 補助対象にハードウェア（POSレジ、パソコン機器等）の購入費が含まれる
- ☐ 6. 補助対象に専門家経費（研修費、指導費等）が含まれる
- ☐ 7. 取組内容の検討や書類作成にアドバイザーが伴走支援をしてくれる
- ☐ 8. 必要としていない
- ☐ その他

【セキュリティ対策状況についてお聞きます。】

Q26. 現在どのようなセキュリティ対策を実施していますか。（複数回答） 必須

- ☐ 1. セキュリティ担当者の任命
- ☐ 2. セキュリティ方針、インシデント対応マニュアル等の策定
- ☐ 3. 社員向け教育の実施（社内研修、社員の資格取得奨励）
- ☐ 4. 設備室の施錠、出入管理やPCパスワード設定等による機密管理
- ☐ 5. ウイルス対策ソフト/機器の導入
- ☐ 6. 保守/運用を外部企業に委託しているため詳細を把握していない
- ☐ 7. 特に何も行っていない
- ☐ その他

Q27. セキュリティ対策を進めるために必要な要素を教えてください。（複数回答） 必須

- ☐ 1. セキュリティに関する基礎知識や情報
- ☐ 2. セキュリティ対策の必要性に対する経営層の理解
- ☐ 3. セキュリティ対策の必要性に対する社員の理解
- ☐ 4. 情報セキュリティポリシーの策定や統括する人材
- ☐ 5. セキュリティ対策を現場で指揮、実行する人材
- ☐ 6. 投資コストの確保
- ☐ 7. 課題を感じていない
- ☐ その他

Q28. セキュリティ対策を進めていく上で、必要と感じる支援についてお答えください。（複数回答） 必須

- ☐ 1. セキュリティに関する基礎知識や情報紹介
- ☐ 2. 個別コンサルティング（脆弱性診断、計画策定支援）
- ☐ 3. 個別コンサルティング（対策ツール導入サポート）
- ☐ 4. セキュリティ人材育成のサポート
- ☐ 5. ウイルス対策ソフト/機器導入に対する補助金

【ご案内①】 デジタル化・DX支援情報メルマガ「Digital Frontier MIYAGI News」(旧デジタルマスター)

宮城県ではデジタル化・DXに関する補助金、人材育成研修、セミナー等の情報を不定期でメール配信しています。メールマガジンへの登録を希望する場合は以下の設問で「登録」を選択してください。なお、本アンケート内に限らず、いつでも登録可能です。詳しくは添付のチラシをご覧ください。

[チラシPDFはこちら](#)

Q29. メールマガジンへの登録を希望する際は選択してください。

- ☐ 1. 登録する（アンケート回答者本人を登録し、団体・企業情報やメールアドレスはQ1～Q5と同様の場合）
- ☐ 2. 登録する（団体・企業情報やメールアドレスがQ1～Q5と異なる場合、又はアンケート回答者以外を登録する場合）
- ☐ 3. 登録しない

【ご案内②】 ICT情報ポータルサイト「OPEN INNOVATION みやぎ」

宮城県をはじめとする行政機関の支援情報のほか、県内ICT企業の情報を掲載しているポータルサイトです。業種や解決したい課題毎に県内のICT企業が検索できますので、詳しくは添付のチラシをご覧ください。

[チラシPDFはこちら](#)

【ご案内③】 令和8年度デジタル化・DX関連支援パンフレット

宮城県、経産省、仙台市等の各種支援（専門家派遣・補助金・人材育成等）を掲載しておりますので是非ご覧ください。なお、掲載している情報は現時点の予定です。実際の募集時は変更となる可能性がありますので、詳しくは各機関のHP等を随時ご確認ください。

[パンフレットPDFはこちら](#)

→ 確認画面へ進む

📄 入力内容を一時保存する

